

防災

特集

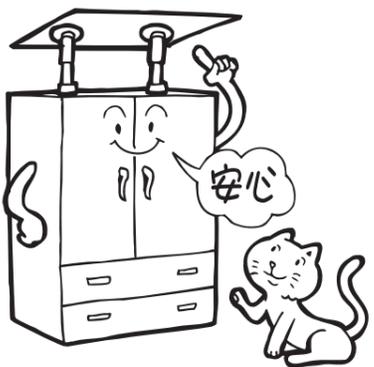


地震から身を守る

いつでも発生するかわからないのが地震です。地震が起きたときに慌てず、適切な行動ができるよう心がけましょう。

■地震発生！ そのときどう行動する！

- ①まず身の安全の確保
- ②すばやく火の始末
- ③非常脱出口を確保する
- ④火が出たらすぐ始末を
- ⑤外へ逃げるときは慌てずに



9月1日は「防災の日」です。今から87年前の大正12年9月1日、関東大震災が発生したことから、『災害への備えを怠らないように』との戒めを込めて防災の日が制定されました。
またこの時期には台風も多く発生するため、いつ災害が発生しても慌てないように日頃から防災への意識を高め、防災対策を見直してみましよう。

防災・減災の 要となる「共助」

災害が起きたときに必要な助けには「自助・共助・公助」の三つがあります。

その中でも、住民自身が協力して自分たちの身を守る「共助」が防災の要といえます。なぜなら、大規模災害時には、道路の寸断や建物の倒壊などにより、行政や他の公的機関（消防・警察など）が十分に対応できないおそれがあります。一刻も予断を許さない状況では、自分たちで自らの身の安全を守り、隣近所の人たちと協力して被害にあった人たちの救助・救援し、防災・減災に努めましよう。

台風等による 被害防止

今年も台風シーズンがやってきました。例年台風は、7月から9月にかけて日本に上陸しやすくなり、都市部での浸水や山間部での土砂崩れなどの被害が発生しています。

房総半島は、四方を海と河川に囲まれ、南部には山間部が広がっており、降雨や暴風による被害を受けやすい地理的条件にありますので日頃から万全な準備をしておきましよう。

■普段の心構え
・非常持出品の準備をしておきましよう。



延宝津波供養塔

戸別受信機・ 防災行政無線

町では、防災情報や町からのお知らせを防災行政無線（屋外子局・戸別受信機）を使って住民の皆さまにお知らせしています。

戸別受信機は、次のことに注意して使用してください。

■置き場所
防災行政無線の放送は、役場から電波を発信しています。
このため、戸別受信機はできるだけ

けご自宅から役場の方角の窓際に置いていただくことをお勧めします。

【注意】
電波を発するような家電製品等の近くには置かないでください。受信の障害を受ける可能性があります。また、雑音が入ることがあります。また、雑音が入ることがあります。また、雑音が入ることがあります。

■乾電池は定期的に交換を

戸別受信機には、停電時も放送が受信できるようにアルカリ乾電池（単2又は単1）4本を使用していますが寿命の切れた乾電池を入れておくと金具が腐食し、故障の原因につながる可能性がありますので定期的に交換をして下さい。※戸別受信機は1世帯に1台無償で貸与しています。尚、転出される方は必ず返却して下さい。

AEDの設置場所

AEDは、Automated External Defibrillatorの頭文字をとったもので、日本語訳は「自動体外式除細動器」といいます。

小型の器械で体外（裸の胸の上）に貼った電極のついたパッドから自動的に心臓の状態を判断します。もし、突然心臓が止まって倒れてしまった人がいた場合AEDを使用し強い電流を一瞬流して心臓にショックを与え、心臓のリズムを再



役場1階ロビーに設置されているAED

※AEDはこの他さまざまな場所に設置されています。気がついたときに場所を確認しておくことも大切です。

町制120周年を記念して今年11月28日（日）に全住民を対象にした防災訓練を予定しています。自衛隊による炊き出しや地震体験車による地震体験などを計画しています。詳しい内容が決まり次第皆様にお知らせいたします。

【問合せ】総務課 行政グループ
☎422112

津波に注意！

地震が起きたとき、怖いのが津波です。当町は、海岸に面しているため特に注意が必要で、強い地震が発生したときや、弱い地震でも長時間揺れを感じたらすぐに海沿いや川沿いから離れ、避難しましょう。

過去に千葉県に被害をもたらした津波は、今から約330年前の延宝5年（1677年）に発生したマグニチュード8.0級の延宝地震による津波です。史料などによれば当時52軒の家屋が被害を受け、死者は137人にも及んだとされています。

この時の津波による被害者を弔うための供養塔が新熊青年館前に建てられています。ときの経過と共に薄れていく災害や心構えをあらためて見つめ直してみましよう。





「にこにこサービス」新旧比較表

	項目	にこにこサービス (通院介助事業)	新にこにこサービス (外出支援事業)
利用形態	利用対象者	交通手段がない65歳以上の町民と身体障害者で予め登録した者	65歳以上の町民と身体障害者で予め登録した者
	利用制限	町内の医療機関及び通院のための駅までの送迎	目的地制限なし(但し、町内限定)
	登録方法	利用者が民生委員を通じ、社会福祉協議会(人材センター)へ申請	一宮町役場福祉健康課へ申請(にこにこサービス登録者は自動的に新にこにこサービスに登録されます。) ※9月6日(月)から申請受付開始
	利用申込方法	3日前までに、社会福祉協議会(人材センター)へ申込	同左 ※9月21日(火)から予約受付開始
	利用回数/月	月4回まで	同左
	利用料金	無料	無料
運行形態	運行開始時期	平成14年	平成22年10月1日(金)
	運行機関	社会福祉協議会<人材センター>	同左
	運行車両台数	軽自動車2台	軽自動車3台
	運行方法	デマンド式乗合(ドアtoドア)	同左
	運行日	年末年始祝祭日を除く月~金曜日	同左
	運行時間帯	8時30分~16時30分	同左

新にこにこサービスの住民説明会開催について

10月1日(金)から行なう「新にこにこサービス」の住民説明会を下記のとおり開催します。
多くの皆さんの出席をお待ちしています。

記

- 開催日時：平成22年8月28日(土) 午後6時
- 会場：一宮町中央公民館 大会議室
- お問合わせ先 まちづくり推進課 ☎(42)2113

広報7月号で「東浪見土地区画整理事業と町の支援」を掲載したところ、御意見が寄せられました。Q&Aの形でお知らせします。

Q1 町内でも他の土地区画整理事業が実施されていますが、道路については解散時に町へ寄付されています。東浪見土地区画整理事業だけ道路分としてお金を出すのはおかしいのではないのでしょうか。

A1 公共施設管理者負担金は、単純に道路を買い取るための費用ではありません。元来、土地区画整理事業は区域内の公共施設の整備改善を目的とするものです。大規模な道路などの公共施設の整備には費用負担も相当になります。土地区画整理事業を行う施行者だけが全事業費を負担するのではなく、本来の道路法などに基づく、当該公共施設の事業を行うべき町も、その受益相当額を負担することが妥当な場合もあります。このような場合に、施行者と町が協議して費用負担の調整を図ります。そして、公共事業を促進してゆくといいお互いに望ましい制度として、公共施設管理者負担金は設けられている

ものです。今回の東浪見土地区画整理事業でも、公共事業の促進やその効果などを考慮し、町が公共事業として道路用地を確保した場合を想定した用地費相当額を負担するものです。

Q2 近隣の舞台土地区画整理事業(上総一ノ宮駅の東側)、本給土地区画整理事業(国道128号線西側)も同時期に始まりましたが、組合の努力により解散していることなどから、1つの組合に対してだけ支援するのはおかしいのではないのでしょうか。

A2 公共施設管理者負担金は、負担を求めることができる制度であり、すべての事業施行者に町が負担するものではありません。本給土地区画整理事業は、昭和63年2月に設立されており、平成元年の仮換地指定時には既に全保留地の

一括処分が決定しています。このようなことから支出金額を超えてまで負担金を求められても町として負担するものではありません。同様に舞台土地区画整理事業でも、保留地の処分が予定金額にて完売していることなどから同様に負担するものではありません。

このように、たとえ近隣で同時期に始まった組合でも、東浪見土地区画整理事業の状況は大きく違うことから、これを比べることはできないと考えます。

Q3 一宮町議会特別委員会の助成の条件に「町民に対し最大限の説明を果たすこと」となっていますが、説明が足りずに理解してない町民も多いのではないのでしょうか。

A3 町としては昨年8月と10月の2回広報に東浪見土地区画整理事業の経過や支援の考え、また質問に対する回答をQ&Aで掲載しました。また町長と語る会の中でも質問について説明をしています。さらに今年6月議会後の広報7月号にも経過や議会の結果を掲載しています。

ご意見、お問合せは都市環境課まで ☎(42)1430

「一宮町地域公共交通活性化協議会からのお知らせ」
日本一の外出支援を目指して！

今年2月にデマンド交通計画システム《予約に応じ町民誰もが利用できる「ドアtoドア」の有償運行》についてパブリックコメント、住民説明会を行いました。その結果、現在あるにこにこサービスを残してほしい、今の親切な運転手さんを残してほしいとの意見があり、その後も多数の相談者から同じ意見が寄せられました。

町ではこの意見を重く受け止め、市町村有償連送(市町村が区域内の住民の為に家用自動車を使用して行なう運送)での運行を検討しましたが、完全な「ドアtoドア」は難しいと判断しました。

しかし、一宮町では高齢者を中心とした交通手段がまず必要で、「ドアtoドア」は必須と考え、「にこにこサービス」を拡大した運行《予約に応じ65歳以上の方と身体障害者の方が利用できる「ドアtoドア」の有償運行》を行なうことにより、経費削減もでき、将来の持続性を高められると考え、平成22年10月1日から平成23年9月30日までの1年間試験運行を行い反響・結果などの変化を見ながら今後更に検討してまいります。

広告主の募集 新にここにサービス 車体広告の募集

町では22年の10月から新にここにサービスの試験運行を予定しています。そこで、新にここにサービスの車体広告主を募集します。

町内を、とろせましとお年寄りやお身体の不自由な方の足となり走り回る新にここにサービス、こちらを事業所や商店の車体広告として是非ご利用下さい。

募集期間
9月1日から受付開始

対象車両
新にここにサービス使用車両。

広告種類

- ① 車体広告。A3版マグネット方式。車のドア等見えやすい位置に取り付け。
 - ② 車内広告。名刺サイズ。車内の乗客の見えやすい位置に取り付け。
- ご利用頂いたカード広告を設置できます。

- 価格**
- ① 車体広告。1月あたり1枠5千円。
 - ② 車内広告。1月あたり1枠1千円。
- * 広告の作成は広告主の負担となります。最低掲載期間は1月から利用可能です。

募集枠

- ① 車体広告、1台につき2か所。当初4枠。
- ② 車内広告、1台につき2か所。当初4枠。

【問合せ】

一宮町役場 まちづくり推進課
☎(42)2113
☎(42)2465
✉ machi@town.ichinomiya.chiba.jp



町民提案事業の決定 今年度採択された 事業について

平成22年度の町民提案事業は、厳正なる審査の結果、8事業の応募がありそのうち5事業が採択されました。

各事業の活動については、広報紙や町ホームページなどを用いて周知しますので、皆様のご協力をお願いします。採択事業は次のとおりです。

- ① 『憩いの森で遊ぼうよ』
憩いの森で遊ぼうよ
補助額146千円
- 『町営憩いの森』の整備と再生、利用促進のため草刈りやイベントの企画実施をおこなっています。

防災無線などでイベントの連絡を行なっていますので、皆さんの参加をお待ちしています。

【問合せ】事務局 渡部
☎090-11807-17139

- ② 『BDFでエネルギーの地産地消』
上総ECOエネルギープロジェクト
補助額20万円

■ 廃食用油をBDF(バイオディーゼル燃料)へと加工し、ディーゼルエンジンに利用します。エネルギーの自給自足・地産地消を目指します。朝市直売所、菜鮮箱で廃油の回収をしています。

【問合せ】事務局 玉木
☎(42)7052
<http://www.monsoonrecord.com/keep>

- ③ 『4D MAPS 一宮町』
4D MAPS 一宮町
補助額50万円

■ 一宮町の魅力を伝える地図をつくり「一宮町に訪れる人を増やしたい」という想いから、21年度は一宮の飲食店ほぼ全店舗を紹介するマップを作製しました。今年度はインターネットホームページの立上げ、英語版、商店の情報の反映等を行なう予定です。情報提供など皆様のご協力をお願いします。

【問合せ】石尾
☎(42)7737

- ④ 『子育ておしゃべりサロン』
138子育てネット

■ あそびのテーマを毎回置き、こどもを見守りながら、保護者の交流の場となっています。21年度と同じく今年度も全6回の開催を予定しています。広報などで周知しますので、是非ご参加下さい。

【問合せ】藤井
☎060-1720-6070

- ⑤ 『Kid's surf(キッズサーフ)テスト』
日本の海岸環境を守る会
補助額15万円

■ サーフイン道場と呼ばれる釣ヶ崎海岸で昨年度に引き続き、キッズサーフィンコンテストを開催します。サーフィンを通して海の大切さや自然との関わりを体感し海への関心を高めます。

【問合せ】芝本 ☎(42)8673

※補助額は、補助対象経費の3分の2以内とし、50万円が上限です。

詳細については町ホームページに掲載してありますのでご覧下さい。

【問合せ】

一宮町役場 まちづくり推進課(事務局)
☎(42)2113 ☎(42)2465
✉ machi@town.ichinomiya.chiba.jp



総合計画ニュースNo.8

みんなで考える10年後の一宮町

一宮町は、今後10年先を見据えた新しいまちづくりの計画(総合計画)を作ります。
今回は、総合計画審議会と住民説明会についてお知らせします。

総合計画の素案を作成

今回は、計画づくりに町民の方々が直接参加していただき、町職員と議論を重ねながら、計画の素案を作成しました。昨年12月からスタートした計画づくりの会議は合計50回以上となりました。参加していただき、一宮町まちづくり委員(公募町民)の皆様のご協力に感謝いたします。



計画づくりの作業風景

第1回総合計画審議会を開催

総合計画(基本構想・基本計画)の素案は、町議会代表者をはじめ、商工・農業・教育・環境・福祉・健康・体育・観光・PTAなどの各種団体長で組織する総合計画審議会で開催されます。7月12日に第1回審議会が開催されました。次回の審議会は8月末に開催を予定しています。



第1回総合計画審議会

総合計画住民説明会を開催

出来上がった素案を広く町民の皆さんに公開し、ご意見を聞くため住民説明会を開催しました。今回は新たな試みとして、住民が参加して作った計画案を住民が説明する方法で説明会を行いました。



住民説明会には計116名が参加

今後の予定

当日は、まちづくり委員会の各部会(生涯・生活部会、地域・暮らし部会、産業・環境部会、行政・自治部会)からグループごとに、福祉や教育、公園や土地利用、産業や環境、行財政運営などに関する今後10年間の取り組み目標をスクリーンに映し出し、概要説明を行いました。

住民説明会に参加していただいた町民の方々のご意見や、パブリックコメント(意見公募)の内容を検討し、総合計画審議会の審議を経た後に総合計画の最終原案を作成し、一宮町議会に提出します。

平成23年4月から、新しい総合計画によるまちづくりがスタートする予定です。



まちづくりに関する問合せ
まちづくり推進課(事務局)
☎(42)2113
✉ machi@town.ichinomiya.chiba.jp

平成22年9月12日

一宮町制120周年記念式典

町では、記念すべき節目の年を町民の皆さんと祝うと共に、更なる発展に向け、「一宮町制120周年記念式典」を開催します。

当日午前中は、記念式典と一宮町農林商工祭を同時に開催します。午後は、上総国一宮まつりを開催し、一日を通して町を盛り上げます。また、『一宮いっちゃん』や友達キャラクターも登場しますので、楽しみにして下さい。

皆さんのご来場をお待ちしています。

「記念式典」及び「一宮町農林商工祭」

【一宮町保健センター前】
9時15分～ オープニングセレモニー
9時30分～ 「記念式典」 開式
「一宮町農林商工祭」
展示即売開始
10時15分～ 祝い餅投げ
10時30分～ アトラクション



「上総国一宮まつり」

【玉前神社表参道】
14時20分～ 開会式
14時40分～ アトラクション
20時00分～
上総おどりコンテスト
結果発表及び表彰式



遊びに来てね！
お友達と待ってま～す!!

■問合せ
「記念式典」は
総務課 ☎(42)2112
「一宮町農林商工祭」及び「上総国一宮まつり」は
産業観光課 ☎(42)1427

「一宮エコフェスタ2010」開催
7月18日(日)、一宮海岸で「一宮エコフェスタ2010」を開催しました。今年3月の上総一ノ宮駅東口での開催に続き、5回目となります。サーフィンの第3回千葉県知事杯「エコサーフカップ2010」も同時開催されました。

朝8時になると、今回の目玉であるビーチマーケットの出店者の方々が続々と集結。今回は、飲食、フリマ、マッサージなど、40店舗あまりの出店となりました。



立ち並ぶ、海に一番近いマーケット



子どもたちと触れ合う「一宮いっちゃん」

砂浜では、サンドアート、ビーチフラッグ、宝探し、そして凧揚げも行われ、たくさん子どもたちが参加してくれました。海に沿ってミニSLも運行されました。

ステージも多彩です。フラダンスやヒップホップダンスをはじめ、フアッションショー、それに琴と尺八の演奏もありました。



優雅なフラダンスで観客を魅了

レスキュー講習では、AEDを使った蘇生術について実践的な説明がなされ、周りに集まった人たちも真剣な表情で聞いていました。

市市「NPO法人アート・空の会」が記念事業に協力しています

7月18日開催の「一宮エコフェスタ2010」の中で、九十九里海岸の環境保全を目的に、『砂の彫刻』コンテストが開催されました。砂浜ならではのこのコンテストでは、子どもたちはもちろんですが、大人も海辺で夢中になって幼き頃を思い出し、楽しんでいました。

入賞した3作品です



親子亀

人の顔(笑顔)

かぶと虫

その後ステージでは「エコトークショー」が開催され、プロサーファーの遠田真央選手、玉川町長、イベント主催者である99ビーチガード会長の山田正中央大学教授、そして99ビーチガード事務局長の市東剛氏をコメンテーターに迎え、「サーフィンとまちづくり」をテーマに活発な意見交換が行われました。



みごと栄誉に輝いた稲葉選手!

このほか、自動車よりも環境に優しく、運転も楽な電動アシスト自転車や町内の名所を巡る「スピリチュアルトライアングル」の企画や、「一宮町のご当地メニューを作る会」からは「いちのみ焼き」など、ユニークでおいしいメニューの出品もありました。

サーフィン大会では、弱冠13歳の稲葉玲王選手が、見事、第3回千葉



改めて考えさせられた「エコトークショー」

また、7月19日には、一宮海岸を清掃して拾った貝殻に絵を描く「貝殻アート」やペーパークラフトが開催されました。「面白い!何だこれ?」と思う貝殻を手にとり、そこから何が出来るか、頭を言うより手で考え、作品を作っているようでした。



子どもたちの表情は真剣そのもの

■問合せ
まちづくり推進課
☎(42)2113
✉ machi@town.ichinomiya.chiba.jp

次回開催は、
・日時 8月29日(日) 13時～
・場所 一宮町中央公民館 生活研修室

内容
13時～13時30分
九十九里浜自然誌博物館館長 秋山章男氏による講演
「南九十九里浜の環境と生きものたち」
13時30分～
貝殻アート、ペーパークラフト

■問合せ
エコフェスタ実行委員会 小松
☎0901267818855
(エコフェスタ実行委員会)

**まちづくり推進団体
《放課後わくわく委員会》
開催のお知らせ**

保育所や学校から帰宅してきた放課後。皆さんはお子さんとの様に過ごされていますか？本来、子供達にとつてゴールデンタイムであるはずの放課後を「もっと思いっきり遊ばせたい！」「もっとキラキラとした時間になりたい！」との想いから始まりました《放課後わくわく委員会》

開催日 原則、毎月第4水曜日
時間 15時～17時
場所 中央公民館大会議室

*小学生以上は子供だけの参加OK！
*子供の参加費は無料です。大人や地域の皆様のカンパ・寄付等で運営していきます（一口100円）



**原地区管理組合解散！
町へ寄附金贈呈**



6月25日、一宮館で行われた「原地区農業集落排水処理施設管理組合」の解散式において、組合の小関理事長（写真左）から玉川町長へ寄附金二百万円が手渡されました。組合は、11区、12区、13区、14区、岩切区、矢畑区、稲荷塚区、原区、新熊区の方々で組織されたもので、農業集落排水事業開始に伴い昭和62年3月に設立されました。これまで、設立当初に組合で借入した受益者分担金の償還を行ってきましたが、今年2月に完納したことに伴い、臨時総代会を開催して、解散することになりました。清算による剰余金の一部を寄附することになったもので、寄附金は、組合の要望により農業集落排水事業のために利用することになります。

**カーブミラーが
きれいになりました**

7月14日（水）に、町内各所で一宮町交通安全対策協議会による交通事故防止の街頭啓発キャンペーンと、交通安全対策の作業が行われました。これは、夏のレジャーシーズンにより交通量の増加が見込まれることから行われたものです。交通安全対策の作業では、カーブミラーの清掃と交通に支障をきたす箇所の草刈りを行いました。

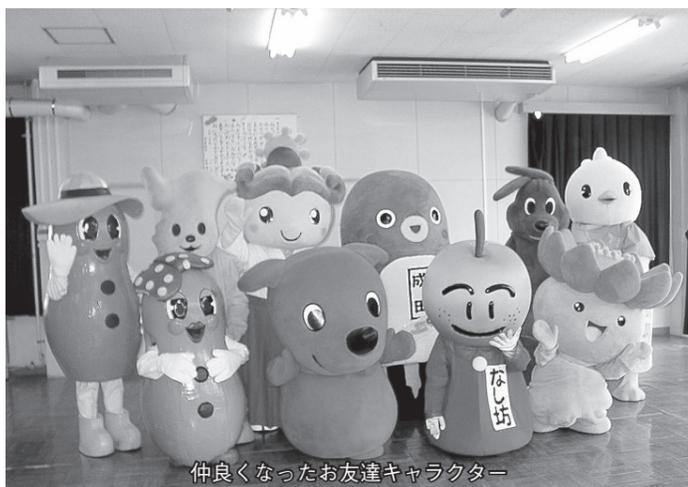


9月は22日（水）に開催し新聞紙を使った遊びをします。他にも宿題をしたり、おしゃべりしたり、鬼ごっこしたり、自由に放課後を楽しんで下さいね☆保護者同士の交流の場にもご利用下さい。

【問合せ】
138（いちのみや）子育てネット
ワーク 藤井
☎0901772016070
✉y24y18s13-f@docomo.ne.jp

**「一宮いっちゃん」
はじめての出張**

「一宮いっちゃん」は、7月21日、国立下志津病院 重症・心身障害病棟行事のゲストとして、四街道市へ出張しました。



仲良くなったお友達キャラクター

張しました。

ゲストには、「一宮いっちゃん」をはじめとした、県内のキャラクター10体が勢揃いしました。

下志津病院の皆さんと触れ合い、満面の笑みくれた皆さんからは、ものすごく大きなパワーをもらいました。

そして、たくさんのお友達キャラクターを作ることもでき、ますます一宮町のPRに意欲を燃やす「一宮いっちゃん」でした。

■問合せ
まちづくり推進課
☎(42)2113
✉machi@town.ichinomiya.chiba.jp

**道の駅プロジェクトチームの
活動にっぴい**

道の駅は近年、国道や県道を通る時によく目にするようになりました。千葉県内だけでも平成22年7月現在で21ヶ所、全国でも約900ヶ所の道の駅が設置されています。

町では、町民の方々と近隣市町村の方の活力となる場所を創設し、地域振興を図っていくための手段として、道の駅の設置を検討していくことになりました。

そこで、平成21年9月に若手職員5人からなる道の駅プロジェクトチームが誕生しました。

道の駅設置の具体化に向けての調査・検討を行うために次のような活動を行ってききました。

- ①道の駅プロジェクト会議の開催（平成21年度は計24回開催）
- ②道の駅視察研修（平成21年11月25日）
視察先 南房総市（とみうら枇杷倶楽部・富楽里とみやま・花倶楽部）
- ③中間報告書を町長へ提出（平成21年12月10日）
- ④最終報告書を町長へ提出（平成22年3月25日）

平成22年度の活動予定は、新規メンバーを集い、意見交換会や道の駅の実証実験を行っていく予定です。現在、これらを実行していくために、道の駅プロジェクト会議を随時開催し、調査・検討を行っています。

- 道の駅プロジェクトチーム
- リーダー 田中 孝 幸
 - サブリーダー 大多和 豪
 - 山ノ井 かおり
 - 中村 悠二
 - 長谷川 欣家
- 事務局 まちづくり推進課
☎(42)2113

**桃太郎おたすけ隊に
一宮いっちゃんも参加**

桃太郎おたすけ隊は、青少年の非行防止を呼びかけることを目的に、青少年相談員やPTA、警察など各種団体の皆さんのご協力をいただきJR上総一ノ宮駅周辺で防犯パトロールを行っています。主に、夏休みを重点に啓発グッズを配りながら活動しています。ここ数年、青少年の座り込み等が見かけられなくなり活動の成果が見受けられます。



今年は、「一宮いっちゃん」も防犯パトロールに参加しました。

**一宮町の思い宮崎県へ届け!!
「宮崎県口蹄疫被害義援金」**

6月上旬から役場の3か所の窓口
に募金箱を設置し、協力をお願いします

ていました、「宮崎県口蹄疫被害義援金」は116,508円になりました。宮崎県が早く元気になるよう、町民を代表して7月29日一宮いっちゃんが千葉銀行一宮支店の窓口で送金しました。



スポーツを真ん中に
一宮町体育協会ニュース 平成22年8月
一宮町体育協会 検索

7月19日、一宮町の総合優勝で第51回郡民体育大会が閉幕。

来年度から2年間、一宮町で開催へ。

第51回郡民体育大会が陸沢町を主会場に開催されました。一宮町は体協所属選手を中心にチームを構成しゲートボールを除く全種目にエントリー。右表の通り、各競技で好成績を残して32.5ポ

イントをあげ、昨年長生村にわたった優勝旗を見事奪還することに成功しました。なお、2位は白子町、3位長生村、4位長南町、5位陸沢町、6位長柄町という結果でした。

●各競技での成績

軟式野球		3位
ゴルフ		6位
テニス	男女	3位
	男女	優勝
ソフトテニス	男女	優勝
	男女	3位
ゲートボール		(不参加)
ソフトボール		準優勝
剣道		優勝
弓道		優勝
卓球	男女	3位
	男女	優勝
バスケットボール	男女	3位
	男女	3位
バドミントン	男女	準優勝
	男女	3位
バレーボール	男女	優勝
	男女	優勝
クレー射撃		4位
空手		優勝
グラウンドゴルフ		優勝

*グラウンドゴルフはオープン種目のためポイントは加算されません。



今年度の体育功労者に荒木厚雅氏を選出

郡民体育大会の開会式において、体育功労者の表彰が行われました。この賞は永年地域に根ざしてスポーツと健康に大きな功績を残された方に贈られるもので、今年、一宮町からは体協テニス部に所属し、総務部広報班としても活動する荒木厚雅氏とその功績を評価され、選出されました。

新スポーツサークル、サポーター募集中!

体協では新しいサークル活動クラブの設立を手伝ってくださるボランティアを募集しています。体協では誰でも、気軽に、安く、いろいろな運動ができるサークル活動クラブの設立を目指して、このクラブの設立準備委員としてボランティアでお手伝いしてくださる方を募集しています。

お問合せ・連絡先
村杉 42-3085
荒木 080-5195-5264

本ニュースへのお問い合わせ等は体協広報室・荒木(電話 42-8575/携帯 080-5195-5264/E-メール 801@japan.email.ne.jp)までお願いいたします。



来日したカリフォルニアのメンバー

7月3日、公民館で、カリフォルニアから来日した10人を迎えて、国際交流フェスティバルを開催しました。前半は空手と和太鼓の実演と体験。来日したメンバーは用意された胴着や衣装に着替えて、空手の型や、太鼓の叩き方を習いました。後半は、来場者がクッキングやクラフト、英会話の3グループに分かれてカリフォルニアの文化を体験。最後はフォークダンスで仲良く手をつなぎ、交流を深めることができました。当日は、大人から子供まで、100人以上が会場を訪れ、日本とアメリカの文化に親しむ楽しいひとときを過ごしました。

国際交流
フェスティバル開催



地曳網に夢中の子どもたち

7月18日、一宮海岸で一宮子ども会の児童や保護者、約300人が、地曳網を体験しました。これは、「九十九里浜の伝統的漁法の地曳網体験を通して、海と親しんでもらいたい」と、一宮町地曳網保存会の協力で今年初めての試みとして実施したものです。

捕れた魚に大喜び
地曳網体験



カリフォルニア料理の実習中

公民館教室「写真撮影教室」の生徒を募集します。

ペットや風景、人物など自分の撮りたい写真を上手に撮影するポイントを勉強しませんか?
日程 9月22日、29日、10月13日、27日
各回午後1時30分
場所 中央公民館・講義室
持ち物 デジタルカメラ
定員 12人
*定員になりしだい締切ります。
受付 8月30日～9月6日
申込み・問合せ 公民館 ☎424576



文化財講座開催
「加納家と一宮」

一宮町とゆかりの深い、加納家にまつわる話を中心に、一宮の歴史と文化を紹介します。
日時 9月18日(土) 午後1時30分
場所 公民館・生活研修室
講師 川村優氏(文学博士)
問合せ 教育委員会教育課 ☎424576

一宮ネイチャークラブ

暑い盛り、川沿いに花開くタマアジサイの間を、鈍く暗緑色に羽ばたくカラスアゲハに出会えます。オニヤンマ、ギンヤンマ、アオイトトンボ、赤トンボなど、この時期の水辺には、たくさんトンボたちを見かけます。川沿いや木陰でひらひらと飛ぶハグロトンボは涼を誘います。林縁や道端では、センニンソウ、アキカラマツ、アキノタムラソウ、ツリガネニンジン、など、白や青の花が比較的目立ちます。夏の花の間に、早くも秋草の代表格野菊の仲間であるシラヤマガキやハギの仲間などがちらほらと顔をのぞかせるようになりました。暑い中でも自然は、秋の準備を着々と進めていることに驚かされます。
夏休みも終盤にかかります。小中学生の皆さんも自由研究の材料を探しついで、里山の生き物たちをじっくりと観察してみませんか。

〔行事案内〕
9/18(土) 9時～稲刈り、おだかけ
9/25(土) 9時～脱穀作業
お申込み・お問合せ 渡部 ☎1820 (☎FAX) 三芳堂
☎426009、☎424345

町からのお知らせ



環境ボランティアを募集します

問合せ 都市環境課 都市環境グループ ☎(42)1430

町では、環境美化活動をしていただける環境ボランティアを募集しています。登録して下さる方は、都市環境課へお申し込みください。

- 1. 主旨**
きれいな町づくりを目指し、町民や町を訪れる方が快適に過ごせるよう、ボランティアによる環境パトロールを実施する。
- 2. 活動内容**
ジョギングや犬の散歩時など自己のライフスタイルに合わせて、町内のパトロールを行う。その時、率先してごみ拾いを行い、環境保全の模範となる行動をする。パトロール時は、「環境ボランティア」の腕章を着用する。
また、ごみのポイ捨てをした方等に、注意をするなどの啓蒙活動をする。
- 3. 登録要件**
小学生以上で、町内在住者とする。
- 4. 登録期間**
登録した日から、平成24年7月31日まで。既に、35の方が登録し活動中です。
- 5. 登録手続き**
都市環境課の窓口で、登録名簿に住所・氏名・年齢・連絡先を記入してください。
- 6. その他**
ごみ回収の袋は、町から提供します。また、ごみの回収は、町で行いますので、回収方法については、協議して下さい。
また、パトロール中の事故については、保険で対応します。



第9回九十九里浜全域清掃大作戦

NPO法人国際ボランティア学生協会主催で、九十九里全長66kmを3日間かけて行う清掃活動が行われます。この活動は、九十九里浜をPRし、地域を活性化するため、毎年九十九里沿岸の自治体や地域住民の皆様が協働をお願いします。皆さんの協力と参加をお願いします。

・清掃期間 9月2日(木)～4日(土)
・清掃場所 九十九里浜全域
※参加希望、お問い合わせは左記までお願いします。

NPO法人国際ボランティア学生協会
☎03・3418・1840
✉kujukuri2010@ivusa.net



学童保育わんぱくクラブ利用料金が変わりました

問合せ 福祉健康課 福祉グループ ☎(42)1431

就労などにより昼間家庭に保護者がいない児童を対象に、授業が終了した放課後の生活の場を確保するために各小学校の特別教室を利用し、学童保育クラブを開設しています。今回の改定は、学童保育クラブをより利用しやすくする為、普段利用していても、夏休みなど長期の学校休業日に利用できるように新たに学校休業日の利用料金を設けました。

尚、通常の利用については変更はありません。

※兄弟で利用する場合、2人目以降の利用料金は半額です。

ただし、別途負担していただくおやつ代は半額にはなりません。

★学童保育わんぱくクラブ定員数
一宮学童わんぱくクラブ…50人
(一宮小学校特別教室)
東浪見学童わんぱくクラブ…30人
(東浪見小学校特別教室)

学童保育クラブ利用料				
	区分	開始日	終了日	利用料
通常利用	月～金曜日	—		7,500円
	月～土曜日	—		10,500円
新たに設けた区分	夏季休業日	7月21日	8月31日	15,000円
	冬季休業日	12月24日	1月6日	4,000円
	年度末休業日	3月25日	3月31日	3,000円
	学年始め休業日	4月1日	4月4日	2,000円

2人目以降の利用の場合 半額



働きながら「ホームヘルパー2級資格」が取得できます 「介護職就労支援事業」

町では、国の緊急雇用事業（失業者対策）を活用して、町内の介護事業所で働きながらホームヘルパー2級資格が取得できる「介護職就労支援事業」を行っています。

この事業は、この事業で雇用される方の給与、社会保険及び資格取得にかかる経費などが全て国から支出されますので、個人の負担なしで資格が取得できます。

勤務場所は、次の介護事業所です。

- 1. 事業受託事業所（順不同）**
① 特別養護老人ホーム一宮苑 (☎(42)1180)
② グループホームプラチナホーム一宮なのはな (☎(40)1882)
③ プラチナシニアハウス (☎(40)6101)
④ デイサービスセンター一宮苑 (☎(42)1180)
- 2. 雇用期間**
就職日から平成23年3月31日まで
- 3. 提出書類**
① 履歴書
② ハローワークの紹介状
- 4. 提出先**
希望する事業所に直接提出
- 5. 問合せ先**
ハローワークの求人票をご覧いただくか事業受託事業所または福祉健康課介護保険グループ (☎(42)1431)



一宮町補助金検討委員会委員を募集します

問合せ 総務課 企画財政グループ ☎(42)2112

町では、補助金の見直しをするため、補助金検討委員会を設置します。広く町民の皆さんからのご意見を反映するため、委員を公募します。

- 1. 応募資格**
町内に居住する満20歳以上の方で、無報酬で平日の昼間に開催する会議に出席できる方。
- 2. 募集人員** 2人以内



立候補予定者説明会を開催します 一宮町議会議員選挙

問合せ 選挙管理委員会 ☎(42)2112 FAX(42)2465

平成22年11月2日任期満了による一宮町議会議員選挙は、10月19日(火)に告示、10月24日(日)に投票が予定されています。

一宮町選挙管理委員会では、一宮町議会議員選挙の立候補予定者に、立候補に伴う手続きや方法についての説明会を開催いたしますので、関係者は必ず出席してください。

※会場の都合により、原則として出席者は1候補者につき2人まででお願いします。



庁舎建設検討委員会 委員が決まりました

問合せ 総務課 ☎(42)2112 FAX(42)2465

町では、庁舎の建替えを検討するため、庁舎建設検討委員会を設置しました。公募委員を含む委員が決定しましたのでお知らせします。

◆任期 平成22年8月2日から平成23年3月31日まで

【区長会代表】 高師 脩二郎

【福祉関係代表】 柳澤 伸子

【商工観光関係代表】 鶴岡 巖

【学識経験者】 岡田 哲史



【公募】
安田 秀雄
大橋 照雄
斉藤 浩



【議会代表】
森 佐衛
中村 新一郎



町からのお知らせ



あなたも介護予防教室に参加してみませんか

地域包括支援センターでは、高齢者の皆さんができるだけ自立し、いつまでもいきいきと自分らしく生活するための支援として、介護予防教室を行っています。

保健センターを会場に、月2回の「けんこう運動教室」、また、東浪見コミュニティセンターを会場に、月1回の「東浪見健康教室」などの介護予防教室を開催しています。

(65歳以上の町民の方であれば、どなたでも参加できます。)

今年度からは、体育協会の「健康いちのみや21推進室」の協力で、一宮音頭にあわせて行う『いきいき体操(転倒予防体操)』も教室のプログラムに加えて楽しい教室になっています。

『いきいき体操』は、転倒予防を目的として、体育協会「健康いちのみや21推進室」の皆さんが考えたものです。教室に参加された方から、「一宮音頭にあわせて、気持ちよく体を動かすことができました。」「体操を覚えて続けたい。」などの声がありました。



地域包括支援センターでは、これからも皆さんと一緒に、介護予防に積極的に取り組んでいきます。多くの皆さんの教室の参加をお待ちしています。

町長さんへ



一宮町長 玉川 孫一郎

平成22年3月末をもって「平成の大合併」は終わりました。平成の大合併により、32000ほどあった市町村は、18000をきるほどになり、特に町村は2000から1000をきるほどに減少しました。

平成の合併について様々な団体によって検証のためのアンケートや調査が実施されています。平成の合併を推進した総務省が公表した報告によれば、合併によってよかったという評価も一部にあるが、総体的には、否定的評価が多いと総括されています。

全国町村会がまとめた「平成の合併をめぐる実態と評価」によると、合併により中心地域からの選出議員の数が多く、周辺地域の住民の声が反映されにくくなった、周辺部の商店街が衰退した、住民自治組織が弱体化した、住民と行政の距離が遠くなり、声が届けにくくなった、住民サービスが低下したなどの合併によるマイナス効果が報告されています。いわゆる住民自治の空洞化です。平成の大合併は、財政危機に陥った国が、財政再建を目的として、都

No.20 平成の大合併を振りかえって

道府県を動員して上から市町村の数を減らす政策を推進したのですが、私は失敗だったと思います。

合併の旗を振り続けた野中廣務氏も「地方自治の本旨からそれってしまった。空洞化している、これは失敗です。」と述べています。財政の効率化ばかりを重視して、住民自治が軽視された結果だと思っています。

一宮町は合併協議の過程で住民アンケート、住民署名運動など、町民の町への関心が高まり、町の将来について町民自ら考える契機となりました。そのなかで自立の道を選んだ一宮町は今、行政と住民が協働して新しいまちづくりを進めています。一宮町も今後高齢化が進み、福祉や社会保障費が増加することが予想されます。国の財政援助もこれまでのようには期待できません。

このような状況だからこそ、自分たちの地域の課題は、自分たちで考え、自分たちで解決に向けて行動することが求められていると思います。一宮町では、町民提案事業やまちづくり委員会による総合計画策定の取り組みなどまちづくりへの住民参加が活発化しております。情報公開と住民参加をさらに進めてこの流れをさらに加速して、自立のまちづくりを進めていきたいと思っています。

2010 9 September

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

人権行政相談

日時 9月2日(木) 13時30分～16時
場所 保健センター 図書室
対象 町内在住または在勤の方
※秘密は守られます。
※予約は不要です

町長室開放日

町民の皆さんが日ごろ感じている町政に対する提言・要望・意見など「生の声」を直接、町長がお聴きいたします。
日時 9月9日(木) 13時～17時
場所 一宮町役場 町長室
※要予約・1人30分
問合せ・申込み ☎(42)2112
総務課



弁護士による法律相談

日時 9月21日(火) 13時30分～15時30分
場所 保健センター 図書室
対象 町内在住または在勤の方
料金 無料
※要予約(先着6人まで)
※相談時間は1人20分
問合せ・申込み ☎(42)2112
総務課

お知らせ

一宮保育所親子教室

情報交換やお友達づくりの場として、おしゃべりのほか紙芝居、手遊び、ダンスなど毎回テーマを決めて行います。
日時 9月2日(木) 1・2才児 対象(20組)
9月16日(木) 3才以上児 対象(20組)

受付 9時45分～
10時～11時 親子あそび
場所 一宮保育所2階ホール
予約 10時～13時
(土・日・祭日除く)
一宮保育所 ☎(42)3211



保育所の映画会・誕生会に親子でいらっしやいませんか?

入所前の親子のみなさん、お気軽に希望される保育所にお申込ください。
一宮保育所 ☎(42)3211
●映画会 9月17日(金) 10時～
9月29日(水) 10時～
●誕生会 9月29日(水) 10時～
原保育所 ☎(42)2514
●映画会 9月15日(水) 10時～
9月21日(火) 10時～
●誕生会 9月21日(火) 10時～
東浪見保育所 ☎(42)2224
●映画会 9月14日(火) 10時～
9月24日(金) 10時～
●誕生会 9月24日(金) 10時～



子育て支援館「おおぞら」

在宅の親子が安心して遊べる場所「おおぞら」は愛光保育園内にある子育て支援館です。お弁当も食べられますので、ぜひお子様と一緒に遊びに来てください。
開館時間 月～金 9時から15時
(ランチタイム12時から13時)



電話相談を行っています

千葉県行政書士会では、8月から、許認可・登録申請、遺言や相続、契約、届出の書類作成など暮らしの困りごと電話相談を行っています。
日時 毎月第2火曜日 10時～16時
☎043122718009



秋の生き生きフェア

長生郡市、夷隅郡市の福祉施設が一堂に会し展示即売会を実施します。
日時 平成22年9月4日(土)
時間 10時～20時
5日(日)



一宮町保健センター ※対象者に通知している行事については、掲載していないものもあります。詳しくは保健センターにお問い合わせ下さい。

9月の行事

問合せ先：一宮町保健センター内 福祉健康課 健康グループ ☎40-1055

名称	日程	時間	内容・対象	場所
三種混合予防接種	7日(火)	受付13:15~13:45	対象者には通知します	一宮町保健センター
けんこう運動教室	8日(水)	受付13:15~13:30	65歳以上の希望者(筋力アップ体操)	
育児相談(予約制)	9日(木)	9:00~11:00	子育てに関するさまざまな相談	
親子ふれあい教室		11:00~12:00	あそびの教室 0歳児(きょうだいの参加も可)と保護者	
れいんぼう教室	10日(金)	13:00~15:00	何らかの障害を持つ高齢者 ※参加を希望される方は、事前に保健師までご相談ください	
5歳児歯科相談	14日(火)	受付13:15~13:45	平成17年1月~6月生まれ	
肺がん(喀痰)検診	16日(木) 17日(金)	受付8:30~10:00	対象者には通知します。	
けんこう運動教室	17日(金)	受付13:15~13:30	65歳以上の希望者(いきいき体操・音楽療法)	
食生活改善会 地区伝達料理講習会	21日(火)	受付9:20~9:30	町内在住の希望者 ※お問い合わせください	
乳児相談	22日(水)	受付13:15~14:00	4ヶ月児・7ヶ月児・12ヶ月児 ※7ヶ月児と保護者の方にはあわせて「ブックスタート」があります	
マタニティ教室 (第1回目)	27日(月)	受付13:15~13:30	妊婦及びその家族	
B C G 予防接種	28日(火)	受付13:15~13:30	平成22年6月生まれ	
三種混合予防接種	29日(水)	受付13:15~13:45	対象者には通知します	
あそびの広場	1日(水)・2日(木)・3日(金)・6日(月) 8日(水)・10日(金)・13日(月)・14日(火) 15日(水)・16日(木)・17日(金)・24日(金) 28日(火)・29日(水)・30日(木)		9:30~12:00 13:00~16:00 乳幼児と保護者	
	※16日(木) 11:00~11:30 ボランティア「赤とんぼの会」による絵本の読み聞かせが行われます			
健康教室	15日(水)	受付9:45~10:00	65歳以上の希望者(筋力アップ体操)	東浪見 コミュニティ センター



ありがとうがとびぎこまじだ
一宮海水浴場監視話所の隣に手作りのベンチが2台据えつけられました。これは、未来の上総一宮をつくる会が町へ寄附してくれたものです。海岸に行ったら、ぜひ一度座ってみてください。素敵なベンチですよ!!

場所 茂原ショッピングプラザ
主催 長生夷隅地区福祉施設連絡協議会

選考場所 千葉県農業大学校
選考方法 書類審査、小論文、面接
願書受付 9月21日(火)~10月8日(金)
合格発表 11月9日(火)

申込・問合せ先
千葉県農業大学校
東金市家之子1059
☎047515215121

犬・ねこの不妊、去勢手術費用の一部助成制度
千葉県獣医師会及び千葉県動物保健管理協会では動物愛護週間行事の一環として、不妊・去勢手術普及助成事業を実施しています。

助成金額 5千円の補助が受けられます。
応募期間 9月20日~9月26日
(※応募多数の場合は抽選となります)
応募方法 希望される方は詳しい資料がありますので、役場都市環境課までお越し下さい。

主催団体ホームページもご覧ください。
千葉県獣医師会 <http://www.cpvma.com/>
財団法人 千葉県動物保健管理協会 <http://www.c-animal.jp>

募集人員 農学科約40人、研究科約10人
受験資格 (農学科) 高等学校を卒業した者又は平成23年3月卒業見込みの者で学校長の推薦がある者
(研究科) 都道府県の農業大学校の農学科等を卒業した者又は平成23年3月に卒業見込みの者で学校長の推薦がある者

平成23年度千葉県農業大学校の学生募集(推薦入試)
各區にご協力いただきました緑の募金は、おかげさまで、8万1950円になり、窓口募金と併せて8万2160円を千葉県緑化推進委員会に送りました。
この募金の一部が、翌年度還元され、町ではこれをもとに地域緑化事業を実施します。

募集種目	応募資格	受付期間	試験期間	入(校)隊	待遇・その他
防衛大学校学生	推薦 高卒(見込含)21歳未満の者(高等学校長の推薦等が必要です。)	9月6日~9月9日	9月25日・26日	平成23年4月上旬	修業年限4年卒業後1年で3等陸・海・空尉に任官
	一般 高卒(見込含)21歳未満の者	9月6日~10月1日	1次:11月6日・7日 2次:12月14日~18日		
防衛医科 大学校学生	高卒(見込含)21歳未満の者	9月6日~10月1日	1次:10月30日・31日 2次:12月8日~10日	平成23年4月上旬	修業年限6年、医師免許取得後2等陸・海・空尉に任官
看護学生 (看護師)	高卒(見込含)24歳未満の者	9月6日~10月1日	1次:10月23日 2次:11月20日・21日	平成23年3月下旬から4月上旬	修業年限3年看護師免許取得後2等陸曹に昇任

自衛官を募集
防衛省自衛隊では、次のとおり自衛官を募集しています。
問合せ 自衛隊千葉地方協力本部
茂原地域事務所 ☎0452

「町長と語る会」を開きます

町では、町民と共に考え、一緒に力をあわせてつくっていく「住民協働のまちづくり」を進めています。
今回は、町政の中間報告と、新年度予算編成にあたってのご意見など、町民の皆様と直接意見交換を行う「町長と語る会」を開きますので、ご参加下さい。

日時 平成22年10月31日(日)
午後6時から8時
会場 一宮町中央公民館
問合せ
総務課 企画財政グループ
☎(42)2112



※カレンダーは9月の予定です。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 第9回九十九里浜 清掃大作戦	4
			大安	人権行政相談 赤口	先勝	友引
5 休 よねもと整形外科 ☎ 40-1065 先負	6 仏滅	7 大安	8 友引	9 町長室開放日	10 先負	11 大安
12 120周年記念式典 農林商工祭 上総国一宮まつり 休 長島医院 ☎ 42-8800 赤口	13 上総十二社まつり	14 先勝	15 友引	16 先負	17 仏滅	18 長生地区九十九里海岸 クリーン事業(海岸清掃) まるごみ 10 大安 赤口
19 伝説のビーチクリーン919 第2回一宮の魅力 ある海岸づくり会議 休 長生八積医院 ☎ 32-3282 先勝	20 敬老の日 休 睦沢診療所 ☎ 44-2236 友引	21 法律相談 先負	22 放課後 わくわく委員会 仏滅	23 秋分の日 休 秋場医院 ☎ 42-3323 大安	24 赤口	25 先勝
26 120周年記念事業 親子ハゼ釣り大会 W.Q.Sサーフィン大会(22日~) 休 藤島クリニック ☎ 47-3056 友引	27 先負	28 仏滅	29 大安	30 赤口		

休：休日当番医(9:00~17:00) ※変更する場合があります。消防本部通信指令課 ☎ 24-0119 へお問合せください。

9月のごみ収集日

1. コース (1区~10区)		2. コース (11区~17区 船頭給・新地・宮原・海岸)		3. コース (綱田・東浪見・新浜)	
粗大ごみ	第2金曜日 10日	燃えないごみ	第1金曜日 3日	資源ごみ	第1金曜日 (ビン、缶、ペットボトル他) 3日
資源ごみ	第3金曜日 (ビン、缶、ペットボトル他) 17日	粗大ごみ	第3金曜日 17日	燃えないごみ	第2金曜日 10日
燃えないごみ	第4金曜日 24日	資源ごみ	第4金曜日 (ビン、缶、ペットボトル他) 24日	粗大ごみ	第4金曜日 24日

☆燃えるごみの収集日は全コース火、木、土曜日です。

今月の納期

国民健康保険税(第3期)
後期高齢者医療保険料(第3期)
介護保険料(第3期)

9月30日(木)

期日までに納めましょう。

こども急病電話相談

ブッシュ回線の固定電話からは
局番なしの⇒#8000
直接おかけの場合は⇒☎043-242-9939
相談日時は、毎日夜間 19時~22時
なお、緊急・重症の場合は迷わず「119」へ

夜間急病診療所

☎24-1010(茂原消防署のうら)
・診療科目 内科・小児科・診療時間 20:00~23:00

夜間急病診療テレフォン案内
☎24-1011(19:00~翌朝6:00)